

ぱぴるす

よしながこうたくさん講演会が行われました

昨年12月22日に中央図書館で、絵本作家のよしながこうたくさんの講演会「トーク&ライブペイント」が行われました。会場には事前に申込された90人が集まりました。

開始時間になると、よしながさんが三線を弾きながら登場。「給食当番」の博多弁バージョンや「ぼくだってウルトラマンになる」を身振り手振りを交えながら読み聞かせしてくださいました。その後、スライドを上映しながら、よしながさん自身の生い立ちやご家族について、ユーモアを交えながらお話されていました。ライブペイントでは、よしながさんが子どもたちとのやり取りの中で出てきたアイデアを基に即興でとてもユニークなキャラクター3体を描きあげていきました。

サービス精神旺盛なよしながさんのトークで、大盛況のうちに講演会は終了。その後のサイン会も長蛇の列が出来上がっていました。



アクションを交えての読み聞かせ



子どもたちも保護者の方も興味津々



ユーモアたっぷりに話すよしながさん



その場で描き上げていくライブペイント

新着図書(一般書)

お役立ち本

『田舎の実家の片づけ方』赤澤 健一/著 洋泉社
『親元暮らしという戦略』キャサリン・S.ニューマン/[著] 岩波書店
『会社を変える会議の力』杉野 幹人/著 講談社
『片づけの解剖図鑑』鈴木 信弘/著 エクスナレッジ
『子どもの養子縁組ガイドブック』明石書店
『子どもをひとり暮らしさせる!親の本』主婦の友社
『知っておきたい!養育費算定のこと』かもがわ出版
『知って感じるフィギュアスケート観戦術』荒川 静香/著 朝日新聞出版
『社員がよろこぶ会社のルール・規定集101』かんき出版
『3Dプリンタと無料のCADで模型&グッズを作ろう!』水野 操/著 秀和システム
『探偵の探し方・頼み方ガイド』主婦の友社
『中国太極拳事典』余 功保/編著 ベースボール・マガジン社
『注釈公用文用字用語辞典』川崎 政司/編 新日本法規出版
『妻の化粧品はなぜ効果がないのか』北條 元治/著 KADOKAWA
『鑿大全』大工道具研究会/編 誠文堂新光社

海外文学


『インフェルノ』上下巻 ダン・ブラウン/著 KADOKAWA
『ジョディ、傷つけられた子』キャシー・グラス/著 中央公論新社
『誰よりも狙われた男』ジョン・ル・カレ/著 早川書房
『地図と領土』ミシェル・ウエルバック/著 筑摩書房
『ディア・ライフ』アリス・マンロー/著 新潮社
『日記は囁く』イザベル・アベディ/著 東京創元社
『ロングウォーク』ブライアン・キャストナー/著 河出書房新社

日本文学

『オトコのトリセツ』堂場 瞬一/著 マガジンハウス
『貴族と奴隷』山田 悠介/著 文芸社
『言葉と歩く日記』多和田 葉子/著 岩波書店
『捨てる女』内澤 旬子/著 本の雑誌社
『存在しない小説』いとう せいこう/著 講談社
『月日の残像』山田 太一/著 新潮社
『問いのない答え』長嶋 有/著 文藝春秋
『動物園の王子』中沢 けい/著 新潮社
『ノボさん』伊集院 静/著 講談社
『花のベッドでひるねして』よしもと ばなな/著 毎日新聞社
『ふるさと銀河線』高田 郁/著 双葉社
『向かい風で飛べ!』乾 ルカ/著 中央公論新社
『リアスの子』熊谷 達也/著 光文社
『旅者の歌』小路 幸也/著 幻冬舎
『歴史の温もり』安岡 章太郎/著 講談社

歴史・時代小説

『櫛挽道守』木内 昇/著 集英社
『倅の了見』辻堂 魁/著 光文社
『宝の山』梶 よう子/著 実業之日本社
『でれすけ忍者江戸を駆ける』幡 大介/著 光文社
『どぜう屋助七』河治 和香/著 実業之日本社
『虹、つどうべし』玉岡 かおる/著 幻冬舎
『北条早雲 青雲飛翔篇』富樫 倫太郎/著 中央公論新社




『迷惑メール、返事をしたらこうなった。』
多田 文明/著
イースト・プレス

迷惑メールの先にはどんな人物がいて、返信するとどうなるのか。現実には気になっても試せない詐欺の実体験ルポ。




『いとしの大衆食堂』
北室 かず子/文
田淵 立幸/写真
北海道新聞社

昔からいつもそばにある、懐かしい味の店。北海道内にあるそんな大衆食堂が紹介された一冊です。



『教会の怪物たち』
尾形 希和子/著
講談社

教会を飾る奇妙な動植物達についての解説本。恐ろしい見た目でも理由や意味がわかると、反対に気になる存在になってしまうかも。



『雪月花黙示録』
恩田 陸/著
KADOKAWA

文化を信奉する閉鎖都市ミヤコの名家に育った蘇芳。ミヤコを狙う様々な勢力を打ち払ううちに、彼女は街の秘密に近づいていく…。

本の情報・話題の本

図書館に住む本の話

今回のテーマ：図書館の本たち

これまで色々な本をご紹介してきましたが、未だ皆さんの手に渡っていないものも図書館にはあります。それらに光を当てた展示『まだ誰も読んでいない本フェア』が好評だったことは、図書館には魅力的な本たちがまだ眠っていることを証明したのでは？と思いました。もしそんな本たちを発掘した際には、是非背表紙にあるラベルの『分類番号』をご確認ください。これは本の内容ごとに振られた数字のため、同分野の本を探すときにお役に立つはずで、反対に違う分野を探すこともできますので、この分類番号を参考に更なる掘出し物たちを探索してみてください。はいかがでしょうか。

『図書分類からながめる本の世界』(014.4ト)



予約本ランキング

1	「ホテルローヤル」	桜木紫乃 (190)
2	「祈りの幕が下りる時」	東野圭吾 (109)
3	「大泉エッセイ」	大泉洋 (91)
4	「海賊とよばれた男」	百田尚樹 (86)
5	「夢幻花」	東野圭吾 (67)
*	「ペテロの葬列」	宮部みゆき (62)
*	「疾風ロンド」	東野圭吾 (57)
*	「だから荒野」	桐野夏生 (51)
*	「ロスジェネの逆襲」	池井戸潤 (50)
*	「蛇行する月」	桜木紫乃 (46)

1月21日現在

寄贈していただきました

苫小牧地方法人会
『ふるさと文学さんぽ 北海道』
ほか一般書 27冊
苫小牧市役所53の会
『IOC』
ほか一般書 12冊
児童書 5冊



苫小牧市民薬局
『アタマとカラダが冴える！ 東大おやつ教室』
『甘酒ベジスムージー』
ほか一般書 69冊



図書館員の読書日記

今回の「ばびるす」が指定管理になる前の最後の号となる。そのフィナーレを飾る役目を任されてしまった。(正確にはクジで大当たりを引いてしまったのだ。笑) 最後ののだから図書館員らしいものを紹介したい…という熱い思いはあるものの、いざと書こうと思うと、思うようにペンが進まない。(汗)なので少し、図書館での思い出を振り返ってみようと思う。

大学を卒業してすぐ図書館で働きだし、気がつけば〇年、あっという間に月日が流れ、ちょっとばかり年を重ねてしまった。小さい頃から本は読んでいたものの、恥ずかしい話だが正直、ものすごい読書家ではない。たまに、カウンターで常連の利用者の方(私より遙かに読書量が多い)に、オススメの本はある?などと聞かれると、冷や汗をかいたりしたものだ…。小さい頃の図書館での思い出として記憶に残っているのが、確か3歳の頃だったと思うが、当時、私はショートカットで真っ赤なカーブの野球帽を被り、夏だったのでランニングシャツに短パン、そして真っ黒に日に焼けていた。そして、たまたまその恰好で図書館に行ったとき、職員のおじさんに「ぼく何歳?」と聞かれて小さいながらにショックを受けた記憶が

ある。今思えば懐かしい図書館での思い出のひとつですが。(笑)

さて、肝心の本の紹介だが、最近の私のお気に入りの作家は林真理子だ。彼女の作品は、以前から小説がドラマ化されたり、とても人気があるが、私は彼女の小説よりエッセイが好きだ。つい最近、テレビや雑誌でも話題になっている「野心のすすめ」は読むとなんだかやる気が出てくるし、「桃栗三年美女三十年」はタイトルのネーミングが興味を引くし、美女入門シリーズの名言を集めた「美女入門金言集」は短い言葉なのに、とても的を得ていると思う。彼女の風貌を思い出しながら読むと、更におもしろい。正直キレイとは言えない(失礼…?)のに、若干勘違いしながら生きていく強さみたいなものを見習いたいと思わせる不思議な魅力を感じる。

新年を新たな気持ちで迎え、今年も?仕事をがんばりつつ、大きな野望を抱き楽しんでいきたい♪

『野心のすすめ』(E Ⅱ)
『美女入門金言集』(917 Ⅱ)





こどもの本の ページ



「100万回生きたねこ」
佐野 洋子／作・絵
講談社 Eヒ

「だっでだっでのおばあさん」
佐野 洋子／作絵
フレーベル館 Eタ

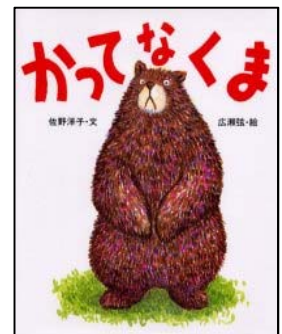
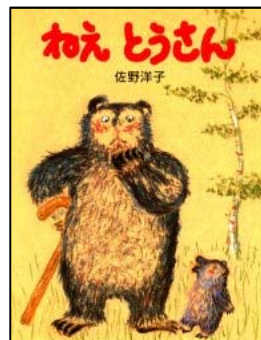
「まるでてんですみません」
佐野 洋子／文, 長 新太／絵
偕成社 Eマ

今月の
イチオシ
作家

佐野 洋子 さん



北京に生まれる。武蔵野美術大学デザイン科卒。
1967～68年にかけて、ベルリン造形大学においてリトグラフを学ぶ。主な作品に「だっでだっでのおばあさん」(フレーベル館)、「わたしのぼうし」(ポプラ社、第8回講談社出版文化賞絵本賞受賞)「100万回生きたねこ」「わたしクリスマスツリー」「おじさんのかさ」(以上講談社)などがある。「ふつうがえらい」(マガジンハウス)など、エッセイも多数。



「おじさんのかさ」
佐野 洋子／作絵
講談社 Eオ

「ねえとうさん」
佐野 洋子／作
小学館 Eネ

「かってなくま」
佐野 洋子／文, 広瀬 弦／絵
偕成社 Eカ

おしらせ

赤ちゃん楽しむはじめての 絵本ひろば(1歳児)

2月21日(金)午前10時30分から中央図書館
2階講堂で行います。

絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びのほか、
絵本の紹介や「こういう時はどうい本がいい
の?」といった質問にもお答えします。赤ちゃん
と楽しいひと時を過ごしませんか。

春休みビデオ上映会



春分の日の3月21日(金)14時30分から中
央図書館2F講堂でビデオ上映会が開かれます。
上映作品は手島圭三郎さんの『しまふくろうの
みずうみ』エリック・カールさんの『はらぺこあお
むし』の予定です。
たくさんのご来場をお待ちしています!



あたらしい本

~12・1月にとどいた本
からピックアップ♪~

「くまくまパン」 Eク

西村 敏雄/作
あかね書房

パン屋のくまさんとし
ろくまさんが、おすす
めのパンをめぐる大
げんか。そこへ、かば
の王様がやってきて…
おいしいパンをめぐる、
動物の国の楽しいお話。



「ダイアナ」 28タ

東 園子/漫画、和田 奈津子/シナリオ、君塚 直
隆/監修・解説
集英社

イギリスのプリンセ
スとなり、のちに自分
の生きる道を慈善活動
に見いだしたダイアナ。
世界の人びとを夢中に
し、王室に変化をもた
らした彼女の36年の
生涯を漫画で紹介しま
す。



よみきかせ会

会場 おはなしコーナー
定員 40名

○舌小牧子どもの本の会○

(第1・第3日曜日)
2月2日・2月16日
3月2日・3月16日
午後3時~3時30分

○にじのはし○

(第2土曜日)
2月8日・3月8日
午前11時~11時30分

(第4土曜日)
2月22日・3月22日
午前11時~11時30分
午後 2時~ 2時30分

ストーリーテリング おはなし会

会場 おはなしコーナー
定員 40名

○おはなしオルゴール○

(第3土曜日)
2月15日
3月15日

午後2時~2時30分

かみしばい 紙芝居

会場 サンガーデン
定員 40名

○かみしばいおじさん○

2月は以下のとおりとなります
(第2土曜日)
2月15日
午後1時~1時30分
(2月8日はお休みです)
3月8日
午後2時~2時30分



ていきき きょうじ 定期的な行事の おしらせ

めいさく しょうえいかい 名作アニメビデオ上映会

会場 2階講堂
定員 70名

バーバパパ、にじいろのさかなシ
リーズなどのビデオを上映します。

(第2・第4日曜日)
2月9日・2月23日
3月9日・3月23日

午前10時30分~11時



郷土・参考資料室からのお知らせ

中央図書館の歴史をふり返る

図書館の運営形態が変わります

苫小牧市立中央図書館は平成26年4月1日から指定管理者の運営になります。

今回が市直営最後の『ばびるす』となりますので、図書館の歴史をふり返ってみたいと思います。



戦前の図書館設置運動

苫小牧の図書館活動の始まりは、苫小牧尋常高等小学校の保護者会が大正5(1916)年に設置した「御大礼記念文庫」でした。

建設費のほとんどが、当時王子製紙の下請業をしていた中村組の中村捨次郎氏による寄付だったことから「中村文庫」とも呼ばれました。

その後、大正10(1921)年のコイノボリ大火によって施設、書籍ともに灰になってしまいました。そのため有志による図書館設置運動が展開されましたが、当時の町の経済力では再建するには至りませんでした。

もしこの大火がなければ、苫小牧の図書館活動は全道でも屈指の存在になっていたと思われます。



戦後の図書館の始まり

戦後の教育改革の中で、昭和22(1947)年3月、旧軍事会館に苫小牧町公民館が設置されました。この時、公民館図書部が発足し、昭和24(1949)年10月から公民館集会室の一隅に書架を設置して一般閲覧を開始しました。これが、本市の図書館の始まりです。

昭和25(1950)年に新図書館法が公布され、昭和26(1951)年3月、苫小牧図書館条例ができます。これにより、前年新築移転した市立病院の旧建物を再利用した図書館が4月1日に誕生し、この日を図書館創立記念日と定めます。しかし、病院を一部改造した急造の図書館(写真下)は狭く、設備も不十分でした。



昭和 26 年 8 月、図書館協議会が公民館で開かれ図書館規則の報告がなされます。主な規則として「資料の貸出冊数は一人一回一冊とし、期間は五日間以内とする」、「購入後三カ月以内の新刊図書は貸出できない」など、現在の図書館と比べると利用制限はかなり厳しいものでした。

昭和 27(1952)年には市民の間で図書館新築運動が起こり、これを受けて図書館協議会は市理事者、市議会に対し「図書館新築と専任館長の選任について」の要望書を提出しました。

昭和 29(1954)年 9 月、旧職業安定所を臨時図書館として開設し、新築の目処が立たないまま、あいかわらずのジプシー図書館を余儀なくされます。そのため、図書館協議会は再度にわたる要望書を提出。昭和 30(1955)年 3 月の市議会の答弁で、当時の田中正太郎市長は「図書館は起債がつかなくても市費でも建てねばならない」と極めて積極的な考え方を示し、旭町（現在の科学センター、ミール館の場所）に新築することが決まりました。

第一期工事は昭和 30 年 6 月から始まり、翌年 4 月に閲覧を開始しました。第二期工事は昭和 34(1959)年 8 月から翌年 5 月に竣工、ようやく待望の新図書館（写真下）が全館完成し、昭和 63(1988)年 9 月まで数多くの市民に利用されました。



現在の図書館

文化公園にサンガーデンと併設して建てられた現在の図書館は、昭和 63 年 11 月 3 日に開館しました。コンピューターでの蔵書管理、電動書架や

ロボットを使った視聴覚サロンなど、当時の図書館に求められていた先進機能をいち早く取り入れました。「全道でも、最も進んだ図書館」と報道され、施設見学の方も多く訪れました。

また、開館と同時に中央図書館と錦岡、勇払公民館の図書室と、その後も順次、住吉ライブラリー（現コミセン）、沼ノ端コミセン、植苗ファミリーセンター、豊川コミセンの図書室ともオンラインシステムを結び、一元化しました。これらの図書室を図書コーナーと呼称し、地域住民に密着した文化の拠点として利便性がより高まることになりました。

このような取り組みが評価され、平成 8(1996)年に、公共図書館としては全道で初めての北海道文化奨励賞を受賞しました。

この他にも現在までに、夜間開館の拡大、インターネット予約の開始など様々な事業を展開してきました。最近では、平成 23(2011)年に学校用貸出図書スクールメール便「ブックちゃん」事業を開始するなど、学校と連携した事業や児童サービスを拡充してきました。

また苫小牧市史や、16 ミリの記録映像、王子製紙苫小牧工場の寄贈資料等をデジタル化し、郷土資料の保存・活用にも力をいれてきました。

これからも……

4 月からの指定管理者制度導入により図書館の運営形態が大きく変わりますが、これからも苫小牧市の文化の拠点として様々な図書館活動を展開していきますので、末永くご利用いただきますようお願いいたします。

今回使用した資料*

「図書館 30 年史」「同資料」(HT016.2/t)

「苫小牧市史 下」(HT211.7/t) 苫小牧市/刊

イベントのお知らせ

赤ちゃんとお楽しむはじめての絵本ひろば

<p>内容 赤ちゃんとお絵本の出会いを目的とし、赤ちゃんとお絵本の接し方の実践と指導、絵本の紹介、読書相談などを行います。</p> <p>日時 2月21日(金) 10:30~11:30</p> <p>会場 中央図書館2階 講堂</p> <p>定員 15組(キャンセル待ち3組まで)</p> <p>対象 1歳児とその保護者</p>	<p>申込 2月5日(水)~2月11日(火)</p> <p>開館時間内 中央図書館カウンター、または、電話(35-0511)で受付。</p> <p>定員を超えた場合は2月12日(水)に抽選を行います。(はじめての方優先)</p> <p>連絡方法 申し込んでいただいた全ての方に2月12日(水)に電話で連絡いたします。</p>
---	---

春休みビデオ上映会

日時 3月21日(金・祝) 14時30分~

会場 中央図書館 2階 講堂

対象 幼児・小学生

上映作品 『しまふくろうのみずうみ』
『はらぺこあおむし』

定員 70人(無料・先着順)

寄付・寄贈ありがとうございました。(平成25年11月21日~平成26年1月20日)
個人 68件 393冊 団体 66件 98冊

今 展 後 の 予 定 展 示 コ ー ナ ー	★ 閲覧室入口
	展示中 図書館員が読んだ本
	★ 児童コーナー
	展示中 くるんくるん ころんころん 3月1日~ 幼稚園・学校生活の本
★ 一般書コーナー(検索機横)	
展示中 子供のためにできること 3月1日~ 図書館の本	
★ エントランス	
展示中 中国 秦皇島展	

※ 休館日の展示の公開はありません。
※ 行事・催し・展示については、変更・中止になる場合がございます。

中央図書館カレンダー

※黒塗り白字になっている日は休館日です
丸印がついている日は午前9時30分~午後5時開館
印が付いていない日は午前9時30分~午後7時開館

2014年2月

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	3	4	5	6	7	⑧
⑨	10	⑪	12	13	14	⑮
⑯	17	18	19	20	21	⑳
㉓	24	25	26	27	28	

3月

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	3	4	5	6	7	⑧
⑨	10	11	12	13	14	⑮
⑯	17	18	19	20	㉑	㉒
㉓	24	25	26	27	28	29
30	31					

指定管理者制度導入にともない、4月から開館日・開館時間が変わります
開館日：月曜祝日開館の翌日の振替休館がなくなります
開館時間：全日、午前9時30分から午後8時までになります